

～新潟県並行在来線開業準備協議会の設立～

(1) 設立の趣旨

2014年度末に予定される北陸新幹線の金沢開業と同時に、JRから経営分離される本県の並行在来線について、開業に向けた経営計画及び利用促進計画を策定し、住民参加型の第三セクターを中心とした経営主体の検討とその設立準備を進めるため、「新潟県並行在来線対策協議会」を改組し、新たに「新潟県並行在来線開業準備協議会」を設立し、推進体制の強化を図った。

(2) 組織の概要

- ① 設立年月日：平成20年8月27日
- ② 構成：新潟県、上越市、糸魚川市、妙高市
- ③ 目的、事業内容

	新潟県並行在来線開業準備協議会	参考：対策協議会
目的	・経営分離後の開業に向けた準備を行う。	・並行在来線のあり方を幅広く検討する。
事業内容	① 並行在来線の経営及び利用促進に関する調査研究等 ② 経営計画の策定 ③ 利用促進計画の策定 ④ 経営主体の設立準備 ⑤ その他、目的達成のために必要な事業	① 並行在来線の経営に関する調査研究等

(3) 経営委員会及び地域活性化・交流委員会の設置

- ・経営委員会：経営計画の策定、経営主体の設立準備
- ・地域活性化・交流委員会：利用促進計画の策定
- ・各委員会には、必要に応じ部会を設置

(4) 専門アドバイザーの設置

- ・経営計画及び利用促進計画の策定等に関し、協議会の求めに応じ、意見・助言を行う。

(5) H20年度事業計画

- ① 経営計画策定のための調査
 - ・旅客流動調査(需要予測調査)
 - ・経営計画基本調査
- ② 利用促進計画策定のための調査
 - ・先進事例調査
 - ・利用促進策の検討
- ③ 経営委員会及び地域活性化・交流委員会の設置・開催
- ④ 国、国会議員に対する要請活動